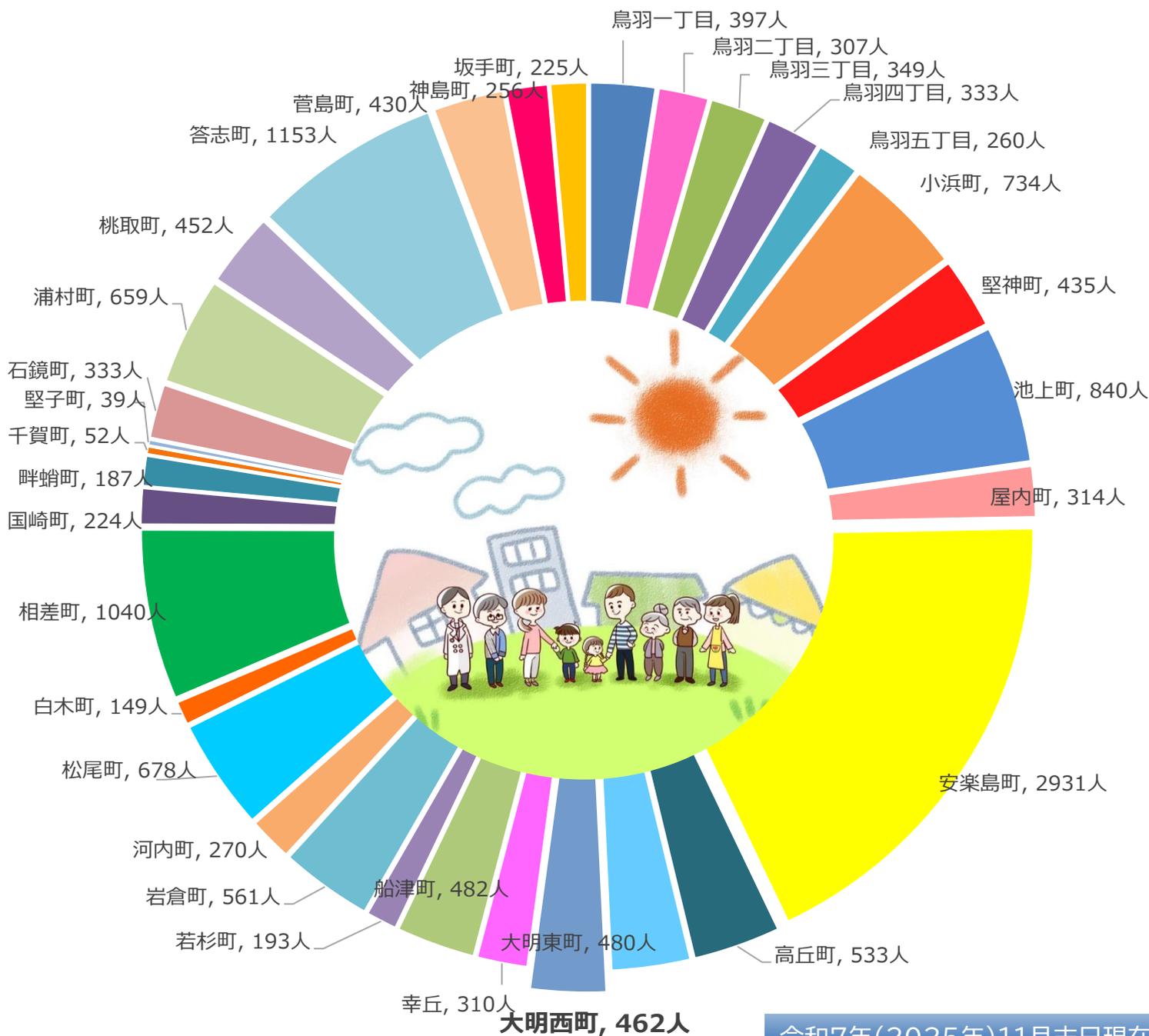


大明西町

くらしに役立つ情報を紹介!

まちのカルテ



令和7年(2025年)11末日現在

*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人・・・さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が1万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらせるために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、だれも孤立することなく、困ったときに「困った」と言え、助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページに掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事	3
町内会	4
まちのグループ	5
くらしや生活に関する悩みごと相談	6
まちをこえたつながり	7
大明西町つどいのマップ	8
生活情報	9
大明西町×まちトーク	10
おたがいさまのまちづくりをめざして	15

年間の主な行事

- | | | | |
|---|-----------|----|-------------------------------------|
| 4 | ・町内会総会 | 10 | |
| 5 | | 11 | ・市の避難訓練への参加
・自主防災訓練
・にしまちフェスタ |
| 6 | ・町内一斉清掃 | 12 | |
| 7 | ・理事会 | 1 | ・理事会 |
| 8 | | 2 | ・役員改選 |
| 9 | ・敬老の日のお祝い | 3 | ・新旧役員引継ぎ会 |

大明西町について

昭和 56 年から現在の町名です。もとは安楽島町、船津町の各一部で、加茂川干拓によって造成された地域です。当初の干拓の目的は農地造成でしたが、食糧事情の好転で体育施設や住宅団地などに転用されました。(昭和 61 年 10 月 1 日発行「広報とば」より) 町名は明治期の加茂川干拓の先駆者、緒明菊三郎の姓にちなみ、大きく明けゆくようにとの願いをこめて決定されました。(「角川日本地名大辞典 24 三重県」より)

町内には大型ショッピングセンターがあり、隣町には県立高校や中学校があることから通学や買い物、通院等で町内外から多くの往来があります。

町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



役員	「役員数 全8名」 会長：西井 貴 副会長：2名 会計：1名 書記：2名 会計監査：2名
任期	2年
組数	17組
加入状況	加入世帯：約8割
活動内容	役員会：年12回
周知方法	町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板：1回/月 掲示板：3箇所 町内会役員間では、グループLINE及びショートメールにて 情報共有を行っています。
防災組織	自主防災組織 三町（大明西町、大明東町、安久志）合同の避難所備品をそろえています。（鳥羽東中の横にある防災倉庫に保管しています。）

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

老人会

開催場所：中央公民館大明西分館

主な活動

- ・老人会メンバーの親睦を目的として、グランドゴルフ、カラオケ、旅行などを行っています。
- ・グランドゴルフ 月2回 午前に開催
- ・カラオケ 水曜、土曜の週2回 1時～4時まで



大明西町いきいきサロン会 (ふれあい・いきいきサロン事業)

開催場所：中央公民館大明西分館

地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方です、楽しい時間を過ごしています。

主な活動

- ・年12回 月1回不定期 13:30～15:30
- ・メンバーでお茶やお菓子を楽しみながら、和気あいあいと話し合いをしたり、昔話をしたりしています。
- ・ごちそうをつくってみんなでいただくこともあります。



[ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶](#)



婦人会

50代～70代の女性7人が集まって、主に町内会行事のサポートを行っています。

主な活動

- ・年6回の公民館掃除
- ・親睦会

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

大明西町民生委員：西井 貴 TEL：090-2348-3809

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：上村 裕子 濱田 浩、^{すなご}砂金 郷子

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

地域福祉推進員：浦田 次郎、東 伸次郎

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

相談
無料

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

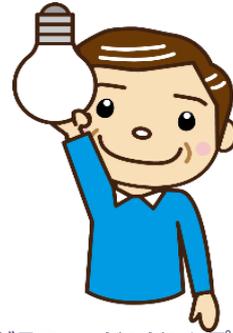


ほっとスマイルサービス



問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



とばファミリーサポートセンター

申込・問い合わせ：山本 道子 TEL：080-3684-5310
または鳥羽市健康福祉課子育て支援室
TEL：0599-25-1184



ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けをして欲しいかた(依頼会員)と手助けをしてあげられるかた(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをしていく組織です。

とばファミリーサポートセンターのページにジャンプします▶



まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセスできます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。



QRコードを読み取り後、「とば地域・子ども食堂ネットワーク」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市ボランティア団体 (ボランティアセンター)

ボランティア活動に興味があるかた、ボランティアセンターに登録したいかたは、社協までお問い合わせください。



QRコードを読み取り後、「団体紹介」をクリックしてください↑
鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子どもも楽しみませんか！

鳥羽市
体育協会



鳥羽市
スポーツ
少年団



鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271

市民活動団体 108SMILE

市ホームページにて市民活動団体を紹介しています！くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。



108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126

つどいのマップ



1

中央公民館大明西分館



町内会の集まりや、いきいきサロン、老人会のカラオケが行われています。
前の庭ではランドゴルフが行われています。

2 かもめ幼稚園

鳥羽で唯一の幼稚園。未就園児や地域の方々にも月曜と水曜に園庭を開放しています。絵本も借りられます。



AED を設置しています。救急車が来るまでの間、適切な応急手当ができます。

生活

- スーパー・コンビニ・食料品
イオン鳥羽店、酒のもりした
- 移動販売
岡村豆腐
- 食事処 プチフレンズ、大盛屋、まいまい、しなの
- 理容店 さとなか、山下、小寺
- 洋服店 イオン鳥羽店、
- 銀行 百五銀行、三十三銀行(ATM)、イオン銀行(ATM)

避難所

- 津波避難場所
鳥羽高校校庭・鳥羽東中学校校庭
- 風水害等避難所
洪水/高潮：鳥羽高校
土砂：鳥羽高校
指定避難所：鳥羽高校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(火、金)
- 金属類 月1回
- リサイクル、紙・プラ 月2回



教育機関

- 鳥羽市立かもめ幼稚園

福祉事業所

- 特定非営利活動法人海の子 すろうらいふ海の子
(指定共同生活援助事業、短期入所事業)
- 特定非営利活動法人海の子 海の子作業所
(指定就労継続支援 B 型事業、就労移行支援事業)

カフェ、弁当配達、アルミ缶リサイクル、牡蠣ロープの再生、草刈り、引っ越しなどの作業を通して地域とつながっています。

- 相談支援事業所ぐろうす (障害児相談支援事業)
- 発達支援室クオール鳥羽
(児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業)

公共交通機関

- かもめバス

医療機関

- はね小児科医院
- 小林内科クリニック
- 岡本整骨院
- 村田薬局 (イオン内)

大明西町×まちトーク (令和元年6月18日 第1回まちトークにて)

大明西町のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

地域の強みや良いところ



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

雇用・仕事

- ・働く場所がないので、市外に出ていくと思う。

社会参加・教育

- ・子供会がなくなった。
- ・(20年後)町内会の担い手がなくなる。
- ・支え手に不安が多くなる。

安全・交通

- ・夜のタクシーの数が少なくなった。

居住環境

- ・(20年後) ハローがどうなっているかわからない。

人のこと

- ・少子化。

その他

- ・いろいろな施設があることを知らない人がいる。
- ・夜になると、雨戸を閉めてしまい、声をかけにくい。
- ・施設に行っていることを近所に伝えていない人がいる。
- ・救急車が来ても気づかない。
- ・(20年後) マイナスイメージしかない。

公民館に集まって話ができるだろうか。

もっと小さいまちでも、みんな幸せに暮らしているはず。

サービス施設がなくても何か良い方法があるのではないかな。

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

集いの場の工夫

- ・集まって顔を見る機会を増やす。→そのためには働く場が必要。
- ・町内会の行事を続ける。→役員だけに負担をかけず自分たちのできるように続けていく。

1人1人の取り組み

- ・ハロー（ジャスコ）で買い物を続ける。
- ・個人の家でサロンのようなものを開きたい。(楽しく遊べる場所)
- ・教室をしたいが、発信の仕方がわからない。
- ・子どもたちのために、夏休みに習字や図工をできるような時間をつくりたい。

まちの魅力をふやす

- ・公民館をもっと自由に使えるといい。
- ・よそから来たくなるような店をつくる。
- ・町の中に図書館ができたらいと思う。

まだあるいろいろなアイデア

- ・子どもへの教育、「地域愛」を育てる。
- ・町が小さくなるのは覚悟している。→不幸でなければ良いのではないか。
- ・ここに住む最後の一人が幸せなら良いのではないか。
- ・大型店がなくても暮らしていける道を考えたらどうだろうか。(ある町では、老人会が市から畑をもらって収入をあげているところがある。)
- ・子どもを増やすことは難しい問題なので、町が小さくなくても大丈夫な方法を考えたらどうだろうか。
- ・みんなが大明西のようなまちの中心地にまとまって住んだらどうか。(思い出があるから、不便でも移りたくない人もいると思う。)
- ・市営住宅(老人ホームの住宅型)を町の中心地に建てると人が集まるのでは。

大明西町×まちトーク (令和6年12月1日 第2回まちトークにて)

大明西町のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

大明西町の課題について

【町の様子】

- ・街が暗い
- ・本屋やパン屋がない



【公民館活動】

- ・公民館の畳が古くて体操等ができない
- ・公民館は憩いの場だが、冷房が効かない
- ・集いが少ない



【獣害】

- ・ネコが繁殖している
- ・サル、鹿、猪、アナグマが出る



【防犯】

- ・防犯対策
- ・街灯が暗い
- ・車の路上駐車



【住民関係】

- ・どの地区に障がい者がいるかわからない (避難要支援者の所在)
- ・災害があったときの運営に不安がある
- ・アパート、マンションの住人を知らない人が多い
- ・アパート住人との付き合い (障がい・高齢者の支援)



【高齢化】

- ・一人暮らしの世帯が増えている
- ・高齢化・人口減少 (特に子ども、若者)
- ・老人会に入る人が少ない
- ・昼でも人通りが少ない



【防災】

- ・地震時の水害の問題
- ・地盤が低い・弱い
- ・地震の際の地盤沈下
- ・水害の危険があり、心配
- ・津波の被害、公民館が使えない
- ・水はけが悪い、側溝の勾配が取れていない



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

社会参加・教育

- ・公民館の畳が古くて体操等ができない
- ・公民館は憩いの場だが、冷房が効かない
- ・集いが少ない

安全・交通

- ・街が暗い
- ・地震時の水害の問題
- ・地盤が低い・弱い
- 地震の際の地盤沈下
- ・水害の危険があり、心配
- ・津波の被害、公民館が使えない
- ・水はけが悪い、側溝の勾配が取れていない

居住環境

- ・本屋やパン屋がない
- ・昼でも人通りが少ない
- ・ネコが繁殖している
- ・サル、鹿、猪、アナグマが出る

人のこと

- ・一人暮らしの世帯が増えている
- ・高齢化・人口減少（特に子ども、若者）
- ・老人会に入る人が少ない
- ・どの地区に障がい者がいるかわからない
(避難要支援者の所在)
- ・災害があったときの運営に不安がある
- ・アパート、マンションの住人を知らない人が多い
- ・アパート住人との付き合い（障がい・高齢者の支援）

その他

- ・災害があった時の自治会運営に不安がある。

これからどうしていくとよいか？

防災

- ・子どもと一緒に防災、防犯タウンウォッチングをする。
- ・町内独自の防災のしおりが必要。
- ・側溝の改善工事、道路のかさ上げを建設課に要請する。
- ・避難訓練を行う。内容を濃いものにする。

事業所との連携

- ・地域の便利な店のアピール。
- ・地域(イオン鳥羽)で買い物。無くさないために！
- ・海の子さんをPRする。
- ・ハロー(イオン)の建て替え。

草刈り・インフラ

- ・鳥羽市で一斉草刈りの日を作る。(市民草刈りの日)

大明西町の活性化

- ・負担の少ない町内会活動。(大明西町フェスタのように)
- ・公民館で気楽に参加できる集まり(若い人も参加できる体操等)
- ・海の子カフェが大切。
- ・公民館のエアコンを換える。
- ・夏の避難場所(避暑)のような場所として公民館を使う。
- ・町内会の活動を市のSNS利用など補助でシステム化していく。
- ・アパート・マンションの住民に町内会の加入促進。
- ・企業・店舗の誘致をすることを市に要請する。
- ・働き手の人口増加施策を要請する。

空き家対策

- ・空き家のことで困っているなら行政に相談。
- ・市役所の見廻りを増やす。(空き家、独居、インフラの確認)
- ・町内会費の使い方。(草刈りやインフラ)
- ・街灯の増設や明るい機器への変更。
- ・防犯カメラの設置。(ダミー含む)

◆◆◆多世代交流の場づくりのため、地域力アップ応援金を申請しました◆◆◆

まちトーク終了後の令和7年1月に地域力アップ応援金を利用し、公民館のエアコン2機を新調しました。それにより、これまでは難しかった猛暑や寒い時期の老人会、子どもの会の活動機会を増やすことができるようになりました。



おたがいさま の まちづくり



鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

鳥羽市の人口は令和7年11月末現在16,068人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し、お互いさまの関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

- ◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
- ◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050問題）



ひとつの世帯で複合的な課題を抱えている

- ◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



公的な福祉の対象ではないけれど、支援がなく困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒になり、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

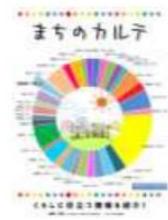
まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。
町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにしていだけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会 TEL 0599-25-1188



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェブ



公式Instagram



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2019年8月31日

最終更新日：2026年1月13日

お問い合わせ： 社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188 FAX:0599-25-1117

mail: soumu@toba-shakyo.or.jp

